

上越市新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う 事業継続支援緊急助成金 申請要領

申請期間

令和2年4月16日（木）～6月30日（火）まで
（受付時間：月曜日～金曜日 8：30～17：15）
※ただし、祝日を除く。

提出先

〒943-8601

上越市木田1-1-3 上越市役所産業政策課 行

※新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、窓口での申請手続きによる「密集」「密接」を防ぐため、申請書類は郵便で提出してください。

お問合せ

上越市産業観光交流部産業政策課 産業振興係

電話 025-526-5111（内線1727、1270）

FAX 025-526-6113

※ 当助成金に係る取扱いについて、上越市新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う事業継続支援緊急助成金交付規則に定めるほかは、本「申請要領」によりますので、ご注意ください。

上越市新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う 事業継続支援緊急助成金申請要領

◆◆1. 趣旨◆◆

新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が減少している市内の中小企業等の経費の負担を軽減し、事業の継続を支援するため助成金を交付します。

※この助成金は、国の持続化給付金（法人 200 万円、個人事業主等 100 万円）ではありません。

◆◆2. 対象者◆◆

○ 次の条件をすべて満たす中小企業等が対象となります。

ア 中小企業信用保険法（昭和25年法律第264号）第2条第1項第1号及び第2号に規定する「**中小企業者**」であること。

イ 個人事業主の場合は、申請時点において**市内に居住**していること。法人の場合は、申請時点において**市内に主たる事業所又は事業所**を有すること。

ウ 日本標準産業分類（平成25年10月改定）の大分類D（建設業）、E（製造業）、H（運輸業,郵便業）、I（卸売業,小売業）、M（宿泊業,飲食サービス業）、N（生活関連サービス業,娯楽業）又はO（教育,学習支援業）を営んでおり、助成金を交付する時点で継続して事業を行っていること。

※業種の詳細はインターネットで「日本標準産業分類」を検索してください。

<https://www.e-stat.go.jp/classifications/terms/10>

エ **売上額が、前年同月の売上額より20パーセント以上減少していること**

※令和2年2月～5月までの間のいずれかの月における売上額と前年同月の売上額（前年同月に事業を行っておらず売上がない場合は、令和元年11月～令和2年1月までのうち事業を行った月の売上平均額）を比較

オ 以下のいずれにも該当しないこと。

- ・風営法第2条第5項に掲げる「性風俗関連特殊営業」を営む個人事業主又は法人
- ・上越市暴力団の排除の推進に関する条例（平成24年上越市条例第34号）第2条第1項第1号及び第2号に該当する個人事業主又は法人

◆◆3. 対象経費及び助成額◆◆

土地、建物、動産（車両を含む）の賃貸借契約（リース契約を含む）に基づく賃借料の3か月分（複数契約も可）。ただし、次の金額を上限とする。

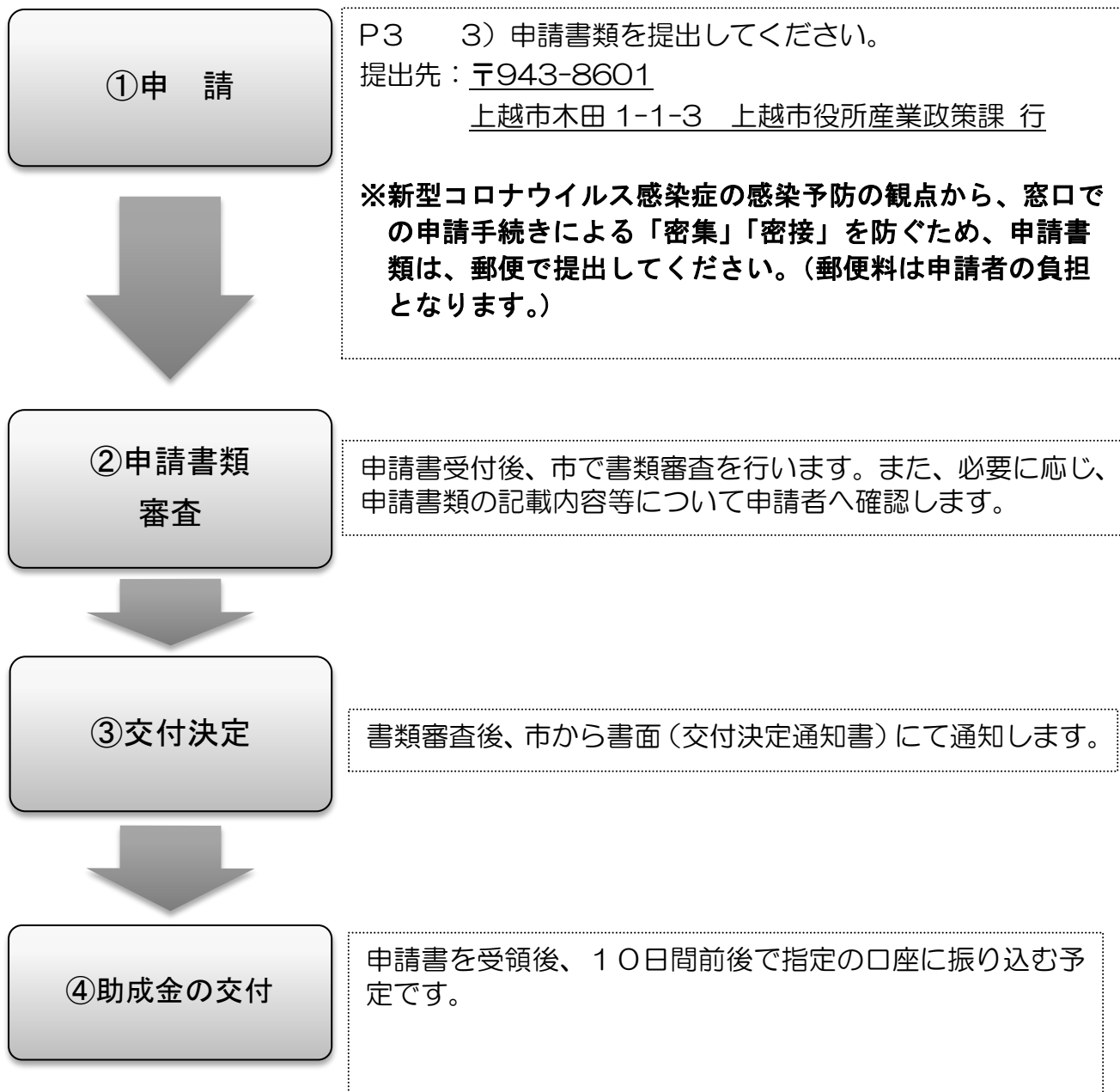
- (1) 常時使用する従業員（専従者を除く）が5人以下の場合 … 15万円
- (2) 常時使用する従業員（専従者を除く）が5人を超える場合 … 30万円

◆◆4. 助成回数◆◆

1 事業者につき 1回まで

◆◆ 5. 申請から助成金交付までの流れ◆◆

1) 申請から助成金交付までの流れ



2) 申請期間

令和2年4月16日（木）から令和2年6月30日（火）まで

（受付時間：月曜日～金曜日 8：30～17：15）

※ただし、祝日を除く

3) 申請書類（以下の①～⑦をご用意いただき、提出してください。）

書 類 名	説 明									
① 上越市事業継続支援緊急助成金交付申請書	<p>【指定様式あり】市ホームページに様式データ掲載</p> <ul style="list-style-type: none"> 本募集要領5～6ページに掲載した「記載例」を十分確認いただき、様式第1号「上越市事業継続支援緊急助成金交付申請書」を作成してください。 									
② 事業内容、前年同月の売上及び従業員数を確認する書類	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="background-color: yellow; width: 30px; text-align: center;">法人の場合</td> <td colspan="2" style="padding: 5px;">ア 直近の確定申告に係る法人事業概況説明書の写し</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow; text-align: center;">個人事業者</td> <td style="background-color: yellow; text-align: center;">青色申告者</td> <td style="padding: 5px;">イ 直近の確定申告に係る所得税青色申告決算書の写し</td> </tr> <tr> <td style="background-color: yellow; text-align: center;">個人事業主の場合</td> <td style="background-color: yellow; text-align: center;">青色申告者以外</td> <td style="padding: 5px;">ウ 直近の確定申告に係る収支内訳書(一般用)の写し</td> </tr> </table> <p>※アからウまでのいずれの書類もない場合は、申請者の事業内容、前年同月の売上及び従業員の数を確認することができる書類</p>	法人の場合	ア 直近の確定申告に係る法人事業概況説明書の写し		個人事業者	青色申告者	イ 直近の確定申告に係る所得税青色申告決算書の写し	個人事業主の場合	青色申告者以外	ウ 直近の確定申告に係る収支内訳書(一般用)の写し
法人の場合	ア 直近の確定申告に係る法人事業概況説明書の写し									
個人事業者	青色申告者	イ 直近の確定申告に係る所得税青色申告決算書の写し								
個人事業主の場合	青色申告者以外	ウ 直近の確定申告に係る収支内訳書(一般用)の写し								
③ 賃貸借契約書の写し	<ul style="list-style-type: none"> 助成金の申請の日に現に事業者が契約を継続していることを確認できる固定費（賃料、車両等のリース料）の賃貸借契約書（リース契約書を含む。貸主の印が押印してあるものに限る。）の写し 									
④ ③の賃貸借契約に係る直近の支払いを確認できる書類	<ul style="list-style-type: none"> ③の賃貸借契約（複数ある場合は全て）に係る直近の支払いを確認できる通帳の写しなどの写し 									
⑤ 助成金の振込先を確認できる通帳等の写し	<ul style="list-style-type: none"> 助成金の振込先の金融機関、支店及び口座を確認することができる通帳等の写し 									
⑥ 口座払用委任状	<ul style="list-style-type: none"> 申請者と異なる名義の口座に助成金の振り込みを希望する場合に提出 									
⑦ 減収月の事業収入額を示した帳簿等	<ul style="list-style-type: none"> 試算表、売上台帳等 									

4) 審査について

申請書類や添付資料を基に審査を実施します。必要に応じて申請者への聞き取りを行い、申請要件を満たしていることを確認します。

申請書類記載例

助成金交付申請書記載例

上越市事業継続支援緊急助成金交付申請書

申請書提出日(郵送日)を記入⇒ 令和●●年●●月●●日

(宛先) 上越市長

〒 ●●●-●●●●
 所在地 上越市〇〇1丁目2-3
 名称 上越産業政策株式会社
 代表者氏名 代表取締役社長 上越 太郎 印
 (担当者名) 営業課長 春日山 一郎
 電話番号 025-〇〇〇-△△△△

代表者印を押印
してください
(スタンプ印不
可)。

次のとおり上越市事業継続支援緊急助成金の交付を申請します。

申請者の主たる事業内容	建設業	(例) 建設業、製造業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業など
令和2年2月から同年5月までの間で、売上額が前年の同月から20パーセント以上減少している月(以下「対象月」という。)	令和2年3月	減収月の事業収入額を示した書類(試算表など)から転記してください
対象月の売上額(A)	1,600,000円	確定申告に係る法人事業概況説明書の写しなどから転記してください
対象月の前年同月の売上額(B)	2,000,000円	
売上の減少率 (A-B) / B	△20パーセント (小数点以下第一位未満切り捨て)	
直近の決算期末において常時使用する従業員(専従者を除く)の数(C)	5人	賃貸借契約書の写しから一月の支払額を転記してください。複数ある場合は、その合計額を記載してください。
助成金の交付申請の対象とする賃貸借契約の一月における支払額の合計(D)	200,000円	
D × 3 (E)	600,000円 (千円未満切り捨て)	
助成金の交付申請額 <input type="checkbox"/> Cが5人以下 E < 15万円 : Eの額 <input checked="" type="checkbox"/> Cが5人以下 E ≥ 15万円 : 15万円 <input type="checkbox"/> Cが6人以上 E < 30万円 : Eの額 <input type="checkbox"/> Cが6人以上 E ≥ 30万円 : 30万円	150,000円	交付を受けようとする金額(市助成金額) = 一月の支払額 × 3か月分 ⇒千円未満切り捨て

(上越市暴力団の排除の推進に関する条例に基づく暴力団の排除のための誓約)

- (1) 助成金を暴力団の活動に使用しません。
 - (2) 助成金の交付の対象となる事業により暴力団に対し利益を供与することはありません。
 - (3) (1)又は(2)に反する場合は、この申請を却下され、助成金の交付の決定を取り消され、又は交付を受けた助成金を返還することを承諾します。
- 上記について誓約します。(□にレ点を記入してください。)

委任状記載例

口座払用

委任状

私は 春日山 一郎 を代理人として上越市事業継続支援緊急助成金、

金 150,000 円の受領に関する権限を委任します。

令和 年 月 日

申請日と同日

申請書の印と
同じ印

委任者 住所 上越市〇〇1丁目2-3
上越産業政策株式会社
氏名 代表取締役社長 上越 太郎 印

受任者 住所 上越市〇〇2丁目3-4
(代理人)
氏名 春日山 一郎 印

■受任者（代理人）の口座情報

金融機関名	〇〇銀行	支店名	▲▲支店						
預金種目	<input type="checkbox"/> 普通 当座	口座番号	1	2	3	4	5	6	7
フリガナ	カスガヤマ イチロウ								
口座名義	春日山 一郎								